



令和2年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和元年10月11日

上場会社名 **ダイト株式会社** 上場取引所 **東**
 コード番号 **4577** URL **http://www.daitonet.co.jp/**
 代表者 (役職名) **代表取締役社長** (氏名) **大津賀 保信**
 問合せ先責任者 (役職名) **常務執行役員 管理本部長** (氏名) **埜村 益夫** TEL **076-421-5665**
 四半期報告書提出予定日 **令和元年10月11日** 配当支払開始予定日 **—**
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : **有**
 四半期決算説明会開催の有無 : **無**

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年5月期第1四半期の連結業績（令和元年6月1日～令和元年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年5月期第1四半期	11,658	19.7	1,356	24.0	1,392	22.0	920	18.0
元年5月期第1四半期	9,739	0.6	1,093	17.4	1,141	17.2	779	15.8

(注) 包括利益 2年5月期第1四半期 874百万円 (9.9%) 元年5月期第1四半期 795百万円 (10.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年5月期第1四半期	73.55	—
元年5月期第1四半期	62.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年5月期第1四半期	48,412	31,973	65.3
元年5月期	46,749	31,349	66.2

(参考) 自己資本 2年5月期第1四半期 31,593百万円 元年5月期 30,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
元年5月期	—	18.00	—	20.00	38.00
2年5月期	—				
2年5月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年5月期の連結業績予想（令和元年6月1日～令和2年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	5.7	4,700	3.4	4,750	2.3	3,300	△6.1	263.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2年5月期1Q	12,519,064株	元年5月期	12,519,064株
② 期末自己株式数	2年5月期1Q	5,404株	元年5月期	5,384株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2年5月期1Q	12,513,678株	元年5月期1Q	12,513,802株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善し、企業収益が堅調に推移するなど緩やかな回復基調となったものの、米国・中国の貿易摩擦や海外の政治情勢の不安定化により、先行きは不透明な状況が続いております。

医薬品業界におきましては、平成29年6月閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2017」において「2020年9月までに、後発医薬品の使用割合を80%とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する」と明記され、国のジェネリック医薬品使用促進政策が実施され、平成31年4月～令和元年6月期には数量シェアが75.8%（日本ジェネリック製薬協会調べ）となり、ジェネリック医薬品の普及は拡大しております。しかしながら薬価引き下げなどによる薬剤費抑制の方針も示されており、平成29年12月には、2年に1度の薬価改定を令和3年度から毎年実施することや、後発薬が普及している先発薬の価格を大幅に引き下げることを柱とした薬価制度改革の骨子が中医協で了承されるなど、医薬品業界の事業環境は厳しいものとなることが予想され、当社としても一層の経営効率化への努力が求められております。

このような状況のもと、当社グループは生産基盤の充実を図りながら積極的な営業活動を展開いたしました。

売上高の販売品目ごとの業績は次のとおりであります。

原薬では、血圧降下剤原薬及び消炎鎮痛剤原薬等のジェネリック医薬品向け原薬の販売増加に加えて、仕入商品の一部品目の販売増加もあり、売上高は大幅に増加し6,926百万円（前年同期比29.7%増）となりました。

製剤では、医療用医薬品における新薬や長期収載品の製造受託の販売、自社開発ジェネリック医薬品及び一般用医薬品の販売増加があり順調に推移し、売上高は4,672百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

健康食品他につきましては、市場における競争激化等により、厳しい状況で推移し、売上高は59百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高11,658百万円（前年同期比19.7%増）、営業利益1,356百万円（前年同期比24.0%増）、経常利益1,392百万円（前年同期比22.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益920百万円（前年同期比18.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より1,663百万円増加し、48,412百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少431百万円、その他の流動資産の減少215百万円などがあった一方で、受取手形及び売掛金の増加405百万円、電子記録債権の増加743百万円、原材料及び貯蔵品の増加688百万円などがあったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より1,040百万円増加し、16,439百万円となりました。これは主に、その他の流動負債の減少968百万円、長期借入金の減少414百万円があった一方で、支払手形及び買掛金の増加1,021百万円、電子記録債務の増加1,246百万円などがあったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より623百万円増加し、31,973百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加670百万円などがあったことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度より0.9ポイント減少し、65.3%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年5月期（令和元年6月1日～令和2年5月31日）の通期連結業績予想につきましては、令和元年7月12日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和元年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,819,437	2,215,699
受取手形及び売掛金	9,394,749	9,799,833
電子記録債権	2,789,426	3,533,108
商品及び製品	2,779,722	2,725,737
仕掛品	3,279,460	3,571,304
原材料及び貯蔵品	3,999,889	4,688,288
その他	330,682	115,098
貸倒引当金	△32,824	△33,808
流動資産合計	24,360,544	26,615,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,048,900	10,843,515
機械装置及び運搬具(純額)	5,499,332	5,245,541
その他(純額)	2,183,834	2,211,908
有形固定資産合計	18,732,066	18,300,965
無形固定資産		
その他	306,503	292,149
無形固定資産合計	306,503	292,149
投資その他の資産		
投資有価証券	2,779,975	2,816,151
その他	587,053	405,493
貸倒引当金	△17,070	△17,055
投資その他の資産合計	3,349,958	3,204,590
固定資産合計	22,388,529	21,797,705
資産合計	46,749,073	48,412,966
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,086,232	5,107,565
電子記録債務	2,689,526	3,936,042
1年内返済予定の長期借入金	1,851,948	1,795,380
未払法人税等	351,942	322,024
引当金	95,514	333,018
その他	2,542,674	1,574,199
流動負債合計	11,617,837	13,068,230
固定負債		
長期借入金	3,093,607	2,678,953
退職給付に係る負債	506,149	512,941
その他	182,109	179,662
固定負債合計	3,781,866	3,371,556
負債合計	15,399,704	16,439,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和元年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,367,774	4,367,774
資本剰余金	4,253,965	4,253,965
利益剰余金	21,301,628	21,971,709
自己株式	△13,222	△13,283
株主資本合計	29,910,146	30,580,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	827,724	857,017
為替換算調整勘定	195,230	149,648
退職給付に係る調整累計額	8,941	6,706
その他の包括利益累計額合計	1,031,896	1,013,372
非支配株主持分	407,327	379,640
純資産合計	31,349,369	31,973,179
負債純資産合計	46,749,073	48,412,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成30年6月1日 至平成30年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和元年6月1日 至令和元年8月31日)
売上高	9,739,969	11,658,182
売上原価	7,658,551	9,426,570
売上総利益	2,081,418	2,231,612
返品調整引当金戻入額	-	947
返品調整引当金繰入額	1,295	-
差引売上総利益	2,080,122	2,232,560
販売費及び一般管理費	986,282	875,903
営業利益	1,093,839	1,356,657
営業外収益		
受取利息	56	200
受取配当金	32,932	33,879
為替差益	7,704	8,367
その他	16,701	3,782
営業外収益合計	57,395	46,229
営業外費用		
支払利息	5,245	3,757
支払手数料	3,637	3,627
その他	856	3,072
営業外費用合計	9,739	10,456
経常利益	1,141,496	1,392,429
特別利益		
固定資産売却益	-	49
補助金収入	-	1,300
特別利益合計	-	1,349
特別損失		
固定資産除却損	-	0
投資有価証券評価損	-	15,153
特別損失合計	-	15,153
税金等調整前四半期純利益	1,141,496	1,378,626
法人税等	367,467	466,901
四半期純利益	774,028	911,724
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,831	△8,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	779,860	920,354

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成30年6月1日 至 平成30年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和元年8月31日)
四半期純利益	774,028	911,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,378	29,293
為替換算調整勘定	△21,157	△64,638
退職給付に係る調整額	2,027	△2,235
その他の包括利益合計	21,248	△37,580
四半期包括利益	795,276	874,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	807,688	901,831
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,411	△27,686

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成30年6月1日 至平成30年8月31日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自令和元年6月1日 至令和元年8月31日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。